

人間ドックなどを手がける宇都宮セントラルクリニック（宇都宮市）は女性専用の検査棟を現在のクリニックの隣に開設する。各種ドックのほか、患者数が多い乳がんについて検査の専門外来を置く。乳がんの外来は「ブレストセンター」と呼ばれる。検査用の高性能機を導入し、検査精度の向上につなげる。

女性専用の検査棟は11

健診、女性専用で気軽に

宇都宮のクリニックが開設

月に開く予定。投資額は約3億円としている。人間ドックの施設を男女別に完全に分けることで、女性が気軽に利用できるようにする。

乳がん外来には、乳房の内部を断層撮影するマンモグラフィの最新鋭機を導入。乳房への圧力を通常の3分の1程度に抑え、受診者の負担を軽減するという。

乳房専用の陽電子放射

乳がんには高性能検査機

断層撮影装置（PET）も約1億円を投じて、設置した。PET検査は受診者の体内に特殊な薬剤を入れて撮影する検査法。マンモグラフィより受診料は高価だが、より小さながんを発見できるといふ。女性専用棟が完成すれば、移動して使う。栃木県内外の病院とも、がん患者の精密検査などで提携する。

（宇都宮）